

88. 当院における後天性白血友病の臨床的特徴

研究の概要

後天性血友病は非常に稀な出血性疾患です。その希少性からステロイド使用による問題点や寛解率等の十分なデータが得られておりません。当院での後天性血友病の症例の予後や問題点を検討し、治療成績の改善を検討します。

研究の目的と方法

2011年1月から2019年12月までの間に、当院で後天性血友病と診断された患者9例(予定)に対してカルテデータを用いて予後を後方視的に解析します。

本研究の参加について

本研究により患者様に新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究に扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に扱います。皆様の貴重な臨床データを使用させていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。研究にご自身のデータを研究に使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際は、末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

調査する内容

本研究は、新たに試料・情報を取得することではなく、既存のカルテデータ(問診記録、身体所見、検査データ)を用いて実施する研究です。研究対象者(患者様)の個人情報(氏名、住所、電話番号)は記載せず、個人情報は特定されません

調査期間

当院倫理委員会承認日～ 2020年10月31日(調査対象期間:2011年1月～2019年12月)

研究成果の発表

研究成果については、学会、論文などでの発表を予定しています。

当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター 血液内科 平野太一

問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター血液内科 平野太一

TEL: 096-353-6501